

製品安全データシート

1. 製品及び会社情報

製品名 : ラスターコート VER.3

製造者情報

株式会社 ティーエムシー

〒184-0012 東京都小金井市中町 2 丁目 12-17

電話番号 042-381-0158,

ファクシミリ番号 042-381-0158

2. 組成・成分情報

単一物質・混合物の区分 : 混合物

化学名	含有量(%)	官報公示整理 番号	CAS 番号
ナフサ(石油類、水素化処理 重質)	>85.0	-	64742 - 48 - 9
蒸留(石油)、水素化処理した軽質留分	>=5.0	-	64742 - 47-8
ノナン	< 5.0	-	111 - 84 - 2
Silane, dichloromethyl-, polymer with ammonia and dichlorosilane	>=1.0	-	非開示

危険有害成分

労働安全衛生法(第57条の1及び2)

化学名	含有量 (%)	注
ミネラルスピリット	> 85.0	
ノナン	< 3.5	

3. 危険有害性の要約

GHS-分類

引火性液体	区分3
吸引性呼吸器有害性	区分1
特定標的臓器毒性(単回暴露)	区分3 麻酔作用
急性水性毒性	区分3

製品安全データシート

GHS ラベル要素
ピクトグラム(標章)



注意喚起語 : 危険

危険有害性情報 H226: 引火性の液体及び蒸気
H304: 飲み込んで気道に侵入すると生命に危険の恐れ
H336: 眠気あるいは、めまいの恐れ

注意書き【安全対策】

- P210: 熱/火花/裸火/高温のもののような着火源から遠ざけること。禁煙
- P233: 容器を密閉しておくこと
- P240: 容器を接地すること / アースをとること。
- P241: 防爆型の電気機器 / 換気装置 / 照明機器を使用すること。
- P242: 火花を発生させない工具を使用すること。
- P243: 静電気放電に対する予防措置を講ずること
- P261: 粉じん / 煙 / ガス / ミスト / 蒸気 / スプレー の吸入を避けること。
- P271: 屋外または換気の良い場所でのみ使用すること。
- P280: 保護手袋 / 保護衣 / 保護眼鏡 / 保護面を着用すること。

【処置】

- P301 + P310 : 飲み込んだ場合: 直ちに医師に連絡すること。
- P303 + P361 + P353: 皮膚(または髪)に付着した場合: 直ちに汚染された衣類をすべて脱ぐこと / 取り除くこと。
皮膚を流水 / シャワーで洗うこと。
- P304 + P340 : 吸入した場合: 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
- P312 : 気分が悪いときは、医師に連絡すること
- P331 : 無理に吐かせないこと
- P332 + P313: 皮膚刺激がある場合、医師の診断/手当てを受ける事
- P370 + P378: 火災の場合: 消火には、乾燥砂、粉末消火剤(ドライケミカル)、または耐アルコール性フォームを使用すること

製品安全データシート

- 【保管】 P403 + P233 :換気の良い場所で保管すること。
容器を密閉しておくこと。
- P403 + P235 :換気の良い場所で保管すること。
涼しいところに置くこと。
- P405 :施錠して保管すること。
- 【廃棄】 P501 : 廃棄する場合は都道府県知事の許可を受けた産業廃棄物の収集運搬業者や処分業者と契約し、廃棄物処理法(廃棄物の処理及び清掃に関する法律)および関連法規・法令を遵守し適正に処理する。

特定の危険有害性 (重要な特徴及び想定される非常事態の概要)

水と接触すると水素、アンモニアを発生させる。

4. 応急措置

- 吸入した場合** : 被災者を新鮮な空気のところへ移動させ、安静を保つ。
呼吸が弱かったり止まっている場合、衣類をゆるめ気道を確保した上で人工呼吸を行なう。
直ちに医療処置をうける手配をする。
- 皮膚に付着した場合** : 皮膚に付着した場合、直ちに石鹼および水で洗い流す。
汚染された衣類、靴などを速やかに脱ぎ捨てる。必要であれば切断して取り除く。刺激が続く場合はできるだけ速やかに医師による診断と医療処置を受ける手配をする。
- 眼に入った場合** : 最低 15 分間、清浄な水でゆるやかに眼の洗浄を行なう。できるだけ速やかに医師による診断と医療処置を受ける手配をする。
- 飲み込んだ場合** : 被災者に意識がある場合、水又は牛乳を与えて胃内を薄める。
無理やり吐かせてはいけない。被災者を安静にさせできるだけ速やかに医師による診断と医療処置を受ける手配をする。

5. 火災時の措置

- 消火剤** : 二酸化炭素(炭酸ガス)・水噴射・粉末(BC)消火器・耐アルコール泡消火器
- 消火を行なう者の保護** : 全身保護衣を着用すること。
火災の際には適切な呼吸器を着用する。
- 特定の消火方法** : 蒸気を吸入しないために風上に移動する。
火災の現場から製品を退避させるか、蓄熱による(容器内の)圧力上昇を抑えるため容器を水の噴霧により冷却する。

製品安全データシート

6. 漏出時の措置

- 人体に対する注意事項・
保護具及び緊急時措置 : 換気を充分にとり、部外者の立ち入りを防ぐこと。
個人用保護具を着用すること。
保護具を着用していない作業員は近づいてはならない。
- 環境に対する注意事項 : 排水溝、水系あるいは土壌等へ流してはならない。
適切な防護措置により拡散を防ぐこと。
- 封じ込め及び
浄化方法と機材 : 回収が終わるまで十分に換気を行い、作業の際には適
切な保護衣を着用する。漏出物は不活性な物質(乾燥砂
土、おがくず、ウエス等)を用いて吸収させ、廃棄用容器
に回収する。

7. 取扱い及び保管上の注意

- 取り扱い上の注意 : 技術的対策
-熱源、スパークおよび火気から遠ざけること。
-蒸気の吸入や皮膚、眼及び衣類への接触を避けること。
-取扱いの後は手等を十分に洗浄すること。
-(使用後は)常に容器を密閉すること。
安全取り扱い注意事項
-静電気の帯電への予防対策をとること。
- 保管上の注意 : 技術的対策
-製品提供時の容器で保管すること。
-十分に換気のとれた涼しい場所で容器を密閉し保管する。
保管条件
-適用される法令・法規等に従って保管を行なう。
- 保管状態に関する追加情報 熱や発火源から遠ざける。

8. 暴露防止及び保護措置

- 設備対策 ドラフトチェンバーあるいは局所排気装置等の使用下で
取り扱うこと。作業場所には緊急時のシャワー設備や洗眼設
備を設置すること。
- 保護具
呼吸器の保護具 : 不十分な排気・換気または長時間にわたる暴露には呼吸保護
具を用いること。
- 手の保護具 : 保護手袋 (耐有機溶剤)
- 眼の保護具 : リスクの程度に応じて眼に対する保護具を着用すること(サイド
保護付き保護眼鏡あるいは保護ゴーグル、必要に応じて保
護シールド)。

製品安全データシート

皮膚及び身体への保護具 : 皮膚への接触を避けるため適切な保護具を着用する。
保護服 (耐有機溶剤)

9. 物理的及び化学的性質

外観

形状 : 液体
色 : 無色～淡黄色
臭い : マイルドな石油／溶剤臭

安全性データ

引火点 : $\geq 40^{\circ}\text{C}$ (104°F) [ASTM D-56]

溶解性

水に対する溶解性 : 二層に分離する。

10. 安定性及び反応性

避けるべき条件 : 強酸化剤との接触を避けること。また強酸性および強塩基物質との接触は本製品の加水分解をおこすおそれがある。加熱、スパーク、裸火、及びその他の発火源は避ける。

危険有害性のある分解生成物 : 熱分解により二酸化炭素(CO_2)、一酸化炭素(CO)、窒素酸化物(NO_x)を発生させるおそれがある。
水素
アンモニア

危険有害反応可能性 : 予期される通常の保管及び条件において安定と考えられる

11. 有害性情報

製品情報

急性毒性

急性毒性(経口) : $\text{LD}_{50} > 15000 \text{ mg/kg}$

急性毒性(経皮) : $\text{LD}_{50} > 3160 \text{ mg/kg}$

急性毒性(吸入) : 中枢神経に影響を及ぼす恐れがある。

組成情報

ナフサ(石油類、水素化処理 重質)

急性毒性

急性毒性(経口) : $\text{LD}_{50} > 15000 \text{ mg/kg}$

急性毒性(経皮) : $\text{LD}_{50} > 3160 \text{ mg/kg}$

急性毒性(吸入) : 中枢神経に影響を及ぼす恐れがある。

製品安全データシート

蒸留(石油)、水素化処理した軽質留分

急性毒性

急性毒性(経口) :LD50:>15000 mg/kg

急性毒性(経皮) :LD50:>3160 mg/kg

急性毒性(吸入) :毒性は極めて低い。

有機ポリシラザン

急性毒性(吸入) 中枢神経系に対して影響を引き起こすことがある。

12. 環境影響情報

その他の環境影響情報

生態系に関する追加情報 :知見なし。

組成情報

ナフサ(石油類、水素化処理 重質)

その他の環境影響情報 VOC に該当

蒸留(石油)、水素化処理した軽質留分

その他の環境影響情報 VOC に該当

13. 廃棄上の注意

廃棄方法

残余廃棄物 :廃棄の前に、可能な限り無害化、安定化及び中和等の処理を行って危険有害性のレベルを低い状態にする。
下水、地中、水中への廃棄を行ってはならない。焼却する場合は関連法規・法令を遵守する。廃棄する場合は都道府県知事の許可を受けた産業廃棄物の収集運搬業者や処分業者と契約し、廃棄物 処理法（ 廃棄物の処理及び清掃に関する法律 ）および関連法規・法令を遵守し適正に処理する。

汚染容器及び包装 :空容器を廃棄する場合は、内部に付着した物を完全に除去し、上記の方法に従って廃棄を行う。

14. 輸送上の注意

国際海上危険物規則(IMDG)

UN number(国連番号)	1993
Description of the goods	FLAMMABLE LIQUID, N.O.S.
Class	3
Packing group(包装等級)	III
EmS Number 1	F - E
EmS Number 2	S - E
Marine pollutant	no

製品安全データシート

IATA

UN number(国連番号)	1993
Description of the goods	Flammable liquid, n.o.s.
Class	3
Packing group	III
Environmentally hazardous	no

15. 適用法令

化審法	: 規制されない。
労働安全衛生法	
引火性のもの	: ナフサ(石油類、水素化処理 重質)
有機則 第三種有機溶剤	: ミネラルスピリット(ミネラルシンナー、ペトロニウムスピリッツ、ホワイトスピリッツ及びミネラルターペンを含む)
名称等を通知すべき 危険物および有害物 (法第 57 条の 1)	: ミネラルスピリット(ミネラルシンナー、ペトロニウムスピリッツ、ホワイトスピリッツ及びミネラルターペンを含む)
名称等を通知すべき 危険物及び有害物 (法第 57 条の 2)	: ミネラルスピリット(ミネラルシンナー、ペトロニウムスピリッツ、ホワイトスピリッツ及びミネラルターペンを含む) ノナン
毒劇物取締法	: 規制されない。
消防法	: 第四類 引火性液体 第二石油類 危険等級Ⅲ, 非水溶性, 指定数量, 1000L
PRTR 法	: 規制されない。

16. その他の情報

その他の情報

記載内容は現時点で入手可能な資料、データに基づいて作成しており、新しい知見により改訂されることがあります。含有量、物理化学的性質等の数値は保証値ではありません。注意事項は通常の取り扱いを対象にしたものであって、特別の取り扱いの場合は用途、用法に適した安全対策を実施のご配慮をお願いいたします。また記載されている内容は情報提供であって保証するものではありません。

